



第1回 沖縄県小中学校歴史教育シンポジウム

県内小中学校における「琉球・沖縄の歴史教育」の

現状と課題、今後の展望について



多忙化する沖縄県内の小・中学校において、「琉球・沖縄の歴史教育」は様々な困難を抱えながら実践されている。沖縄の教育現場の教師はどのように、郷土の歴史を子どもたちに伝えているのだろうか。そして、沖縄の子どもたちが地域の歴史をより深く学ぶために、私たちは何ができるのだろうか。教師・大学教員・歴史研究者・著名人を交えた議論から課題解決へ向けた提案を行う。

プログラム

開会あいさつ 沖縄県小中学校歴史教育研究会 会長 屋比久守

報告1 全県小中学校歴史教育アンケートの結果分析

県小中歴研 会員 稲嶺航

報告2 教育現場における「琉球・沖縄の歴史教育」の現状

南風原小学校教諭 屋良真弓

伊良波中学校教頭 内山直美

報告3 学校教育における歴史教材について 一試案

県小中歴研副会長 山内治

パネルディスカッション

郷土の歴史・文化を 次世代に語り継ぐための教育に向けて・・・

*ディスカッション終了後、フロアより意見聴取

パネリスト

津波信一（劇団 TEAM SPOT JUMBLE 主宰）

秋山道宏（沖縄国際大学 准教授）

前田勇樹（琉球大学附属図書館 職員）

屋良真弓（南風原小学校 教諭）

内山直美（伊良波中学校 教頭）

山内治（沖縄県小中学校歴史教育研究会 副会長）

ファシリテーター

稲嶺 航（豊見城市教育委員会 会計年度任用職員）



2023. 6 / 10（土）午後2時～4時

南風原町中央公民館1階 黄金ホール

参加費：無料 事前申し込み：不要

主催 沖縄県小中学校歴史教育研究会

後援 琉球新報社・沖縄タイムス社・FM 沖縄・沖縄歴史教育研究会・琉球沖縄歴史学会

問合せ 090-5281-0076（事務局・運天）